

# 教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
11月22日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎
11月28日(火)	鬼の匠の会並びに北上・みちのく芸能まつり慰労会	ホテルシティプラザ北上
11月29日(水)	北上市民福祉大会	さくらホール
11月30日(木)	北上市議会 第290回11月通常会議 開会	市役所本庁舎
12月1日(金)	北上市校長会学校経営研修会	江釣子地区交流センター
12月2日(土)	北上市学校保健会健康奨励賞表彰式	日本現代詩歌文学館
	「おかあさんの詩」全国コンクール表彰式	さくらホール
12月4日(月)	市民大学第10回講座並びに閉講式	生涯学習センター
12月5日(火)	市内小中学校長会議	市役所本庁舎
12月6日(水) ～12月11日(月)	北上市議会 第290回11月通常会議 一般質問	市役所本庁舎
12月10日(日)	人権のつどい	江釣子ショッピングセンター
12月12日(火) ～12月14日(木)	市教育委員会校長ヒアリング	市役所本庁舎
12月14日(木)	中部教育事務所校長ヒアリング	市役所本庁舎
	県費負担職員葬儀参列	八重葬
	黒沢尻北小学校合唱部 全国大会報告表敬訪問	市役所本庁舎
12月15日(金)	北上市議会 第290回11月通常会議 最終日	市役所本庁舎
12月18日(月)	中部教育事務所校長ヒアリング	市役所本庁舎
12月19日(火)	「学校給食の無償化と地元農産物の活用をめざす 北上市民の会」要望	市役所本庁舎
12月20日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎

## 12月 教育長事務報告

今定例会では、

- 1 第290回北上市議会11月通常会議(11/30～12/15)
- 2 12月4日(月) 第33期北上市民大学第10回講座並びに閉講式  
と、事務報告にはありませんが、
- 3 各種コンクール・大会・表彰関係について  
以上3件について報告いたします。

### 【第290回北上市議会11月通常会議】

◇日程 11/30(木)開会 12/6(水)～8(金)11(月)一般質問 12/15(金)閉会

11月30日から12月15日まで開催された第290回北上市議会11月通常会議について、その概要をご報告いたします。

初日の本会議では、市長から市議会8月通常会議以降の主な行政活動について報告されました。報告の冒頭、黒沢尻北小学校合唱部の第76回全日本合唱コンクールでの最高賞である福岡県知事賞の受賞と、上野中学校吹奏楽部の第71回全日本吹奏楽コンクール中学校の部での金賞の受賞を紹介していただきました。黒沢尻北小学校合唱部は4大会連続の日本一、上野中学校吹奏楽部は3年連続4度目の金賞に輝いたものであり、教育委員会としましても日本一を果たした両校に祝意を表して横断幕を本庁舎南側に掲示しております。また、黒沢尻北小学校が第29回日本管楽合奏コンテストにおいて優秀賞を受賞したほか、第75回明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて、北上中学校3年生の八重樫<sup>にほ</sup>仁歩さんが文部科学大臣・総務大臣賞、第72回岩手県中学校英語弁論大会弁論部門において、上野中学校3年の小山穂乃香<sup>こやまほのか</sup>さんが第1位、東陵中学校3年の島津<sup>りさ</sup>里彩さんは第2位となり、高円宮杯第75回全日本英語弁論大会の出場について紹介されました。またスポーツの分野では、黒沢尻工業高校ラグビー部が全国大会への出場を果たしたことについても紹介され、子どもたちの努力と全力の取組を讃えていただきました。

行政報告では、北上市立博物館開館50周年記念について、記念式典及びシンポジウムや、記念特別展「記録と記憶の北上市」が開催されたことを報告されたほか、ランフェスキタかみについて、本年度で2回目の開催となり577人のランナーが参加したほか、メイン会場のウエスタンデジタルスタジアムとまちなか会場のツインモールプラザ北上さくら野前では、様々なイベントが開催され大いに盛り上がったことや、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給状況、北上駅東口駐車場土地利活用事業の整備完了、姉妹都市友好都市との交流などについて報告がありました。

続いて、議事では、自動車事故に係る損害賠償事件に関する専決処分について報告された後、北上市一般職の職員の給与条例等の一部を改正する条例ほか13件の条例改正案及び北上市駐車場基金条例が提案され、それぞれの常任委員会に審議が付託されました。また、一般会計、6件の特別会計及び下水道事業会計の補正予算、日本現代詩歌文学館ほか13件の指定管理者の

指定については、議案が提案された後、委員会付託を省略し、最終日の本会議に質疑、討論、採決をすることとなりました。続いて、財産（建物）の取得についての議案が提案され、原案のとおり可決されました。また、私学教育を充実・発展させるための請願及び保育所等の職員配置基準改善等を求める請願については常任委員会に審議が付託されました。

次に、12月6日から11日までに行われた一般質問では、17人の議員から通告があり、教育委員会に関わっては、5人から質問がありました。その内容につきましては、後ほど改めてご報告いたします。

最終日の15日に行われた本会議では、初めに市立小学校に係る損害賠償事件に関する専決処分について報告されたのち、常任委員会に審議が付託されていた条例案について各委員長から報告の後、すべて原案どおり可決され、補正予算につきましては、一般会計補正予算第6号については、修正動議が提出されましたが、採決の結果、修正案は賛成少数で否決となり、原案の補正予算が可決されたほか、6件の特別会計及び下水道事業会計の補正予算、日本現代詩歌文学館ほか13件の指定管理者の指定を含めすべて可決されました。

また、一般会計補正予算第7号ほか2件の議案について追加提案され、委員会付託を省略し、質疑の後、すべて原案どおり可決されました。

なお、可決されました2件の補正予算のうち、教育委員会に関わる主なものでありますが、黒沢尻工業高等学校の全国高等学校ラグビーフットボール大会出場補助金に500万円、小学校特別教室等空調設備整備事業に2,457万1千円、中学校特別教室等空調設備整備事業に1,970万円、土日休日等部活動地域移行事業に23万円、大乘神楽調査事業に119万3千円、学校給食食材価格高騰対策事業に2,637万5千円などを計上しております。

このほか、発議案1件が追加提案され、保育所等の職員配置基準改善等を求める意見書については可決され、また、私学教育を充実・発展させるための請願については、質疑及び討論の後、不採択、第288回北上市議会8月通常会議で継続審査とされた、和賀町に新体育館建設を求める陳情書については趣旨採択とされております。

#### 【第33期北上市民大学第10回講座並びに閉講式】

- 1 期日 令和5年12月4日(月)
- 2 時間 18:30～「第10回講座」 20:00～「閉講式」
- 3 場所 生涯学習センター「学習室」
- 4 講座
  - ・講師 渡辺 裕太 氏（俳優・タレント、34歳）
  - ・演題 「人との触れ合いの大切さ」～これまで出会ってきたユニークな方々との交流～
- 5 内容及び所感



今回の第10回講座は、本来10月21日(土)に開催する予定でしたが、講師先生の体調不良により延期していたもので、約1か月半遅れの開催とはなりましたが、先生のご厚意並びに多くの市民の皆様にご参加いただき、無事に開催することができ安心したところであり

ます。講演では、先生がこれまでの人生を振り返りながら、その間に会ったユニークな人たちからの言葉や学んだことを紹介していただきました。主な内容は以下の通りです。

- ・2世タレントの番組のオファーが来た時に、弟に「チャンスを生かせ」と言われ出演したこと。その後フジテレビのオーディションにも思い切って応募したら受かり、その番組(2013.4~11月)の佐渡島での生活が、今の芸能活動の基盤になっているとのことでした。
- ・佐渡島の番組は、島に移住し「限界集落を改善するテスター役」。当時65歳以上が50%以上の高齢者の島で、酒好き・イベント好きの島民と生活し、都会で米を売ることによって移住を宣伝したが、低視聴率4%で終了。裏番組が視聴率40%の「半沢直樹」で、10倍返しを受けた。
- ・その番組を見ていた日テレの「news every.」のスタッフに誘われ2014年から「中継コーナー」に出るようになり、2016年の岩手での中継がきっかけで、テレビ岩手「5きげんテレビ」の金曜キャスターになることができた。
- ・「news every.」の藤井貴彦アナウンサーは、大変厳しい人ではあるが中途半端が嫌いで、すぐには教えない(指導しない)。良く「裕太はそれでいい」と言われた。また、自分の言葉を大切にしており「五行日記」を30年間書き続けている。先日(12/2)の「続・家庭内文通」(盛岡公演)にも出演してもらった。
- ・2016年から「所さんの目がテン」に実験プレゼンターとして出演している。所さんは考え方が面白い人で、「人間はバカ。簡単・便利なのが好きな反面キャンプにも行く。」「自分は面倒なことを率先して行う。」「可愛がっていたペットが死んでも泣かないのは、これまで楽しいことを沢山してくれたから。」等々。
- ・昨年亡くなった父(渡辺徹)は、「人を楽しませたい人」。「ポジティブ」な性格で、30代から糖尿病、6年前から透析を行っていたが、決して弱音を吐かなかった。茨城の生まれで貧しい暮らしだったが、母の「心だけは貧しくなるな」という言葉が口癖だった。また、役者としては「色々なことを全力でやれ」と言われたが、この言葉は、父が杉村春子氏(文学座の先輩)から言われた言葉。
- ・母(榊原郁恵)は、「心配性で準備のいい人」。「目の前のことを一生懸命やれ」というのが口癖で、佐渡島での生活を頑張ることができたのは、この言葉のお陰。

等々、大変楽しいお話をしていただき、あっという間の1時間半でした。聴講した約60名の皆様も、今後渡辺氏をテレビで見るときには、とても親しみをもって楽しく見ることが出来るものと感じた次第です。

その後の閉講式では、今期受講生67名のうち、すべての講座に出席した11名の受講生には皆勤賞を授与いたしました。また、10回目までの総受講者数はのべ575名と、多くの方々に受講していただき、改めて市民の皆様の学習意欲の高さに感心した次第です。そして来年度も多彩な講師陣を招き市民大学を開講する予定なので、多くの皆様に受講していただくことを期待したところでもあります。



## 【各種コンクール・大会・表彰関係について】

### 1 北上市「市長特別賞」受賞 【R6.1.5 表彰式】

◇黒沢尻北小学校合唱部(初) ※令和元年度、4年度には「市民栄誉賞」受賞

・第76回全日本合唱コンクール(小学校合唱コン)：金賞・福岡県知事賞(4大会連続金賞・日本一)

◇上野中学校吹奏楽部(2回目) ※令和4年度受賞

・第71回全日本吹奏楽コンクール(中学校の部)：金賞(3年連続4度目)

### 2 第67回 JA 共済児童生徒作品コンクール

◇絵画の部 <特選> 高橋莉衣奈(江釣子小4)

### 3 県愛鳥週間ポスターコンクール

◇小学校 <優秀賞> 高橋碧(南小2)

### 4 中学生人権作文コンテスト(花巻・北上・遠野・西和賀地区)

<優秀賞> 松井凜音(南3)、中村莉奈(和賀東2)、浅水穂乃香・柏葉黎奈(同3)

<奨励賞> 榎美海(上野3)、泉有珠(北上3)、戸田美優(東陵2)、近藤夏音(飯豊1)、  
村上來歩(江釣子3)

以上で事務報告を終わります。